

研究員 の眼

年末ジャンボ 今年の狙い目は? 高額当せんを3つに分けて考えてみよう

保険研究部 主席研究員 篠原 拓也
(03)3512-1823 tshino@nli-research.co.jp

今年も、11月21日(火)に年末ジャンボ宝くじの発売が始まる。なにかと慌ただしい年の瀬に、つかの間、夢を見る時間をつくる — そんな宝くじとして、その意義は高まっているといえるだろう。

今年も最高当せん金は1等前後賞合わせて10億円と超高額だ。現在5つあるジャンボ宝くじのなかで、この最高当せん金は、とび抜けて大きい。

現在までに行われたくじの史上最高額の当せん金は、スポーツ振興くじのメガビッグで、キャリーオーバーがある場合の1等最高12億円だ。だが、キャリーオーバーがない場合には、最高7億円にとどまる。年末ジャンボ宝くじの最高当せん金10億円は、キャリーオーバーがない場合のメガビッグの1等当せん金を上回っている。年末ジャンボ宝くじの発売により、まさに一攫千金のチャンスがおとずれるといえるだろう。

今年も、細かい点で、いろいろと変更されている部分がある。その変更内容をみれば、今回の宝くじの狙い目が見えてくるはずだ。それらをみながら、どう狙うべきか、考えてみることにしよう。

◇ 「年末ジャンボ」と「年末ジャンボミニ」の2本立てで発売

年末ジャンボ宝くじは、「年末ジャンボ」と「年末ジャンボミニ」の2本立てで発売される。まず、最初に注意しておきたいのは、「1等前後賞合わせて10億円」のうたい文句で販売されるのは、年末ジャンボだということだ。これに対して、年末ジャンボミニの当せん金の最高額は、1等前後賞合わせて5000万円となっている。

今回の宝くじでは、年末ジャンボが“第984回”、年末ジャンボミニが“第985回”の全国自治宝く

じとして位置づけられている。“第 984 回”、“第 985 回”の数字が、くじの券面の右上側に、緑色の太字で表示されているので、購入する際にはよく確認するようにしたい。

◇ ジャンボは、1000 万円や 100 万円の高額当せんに大きくシフト

それでは、まず、年末ジャンボからみてみよう。

年末ジャンボは、1 等、1 等の前後賞、1 等の組違い賞については、昨年と全く同じ内容となっている。一方、2 等以下については、昨年のものから、かなり大幅な変更が行われている。

(年末ジャンボの主な変更点)

- (1) 当せん金 1000 万円の 2 等の当せん本数が、昨年の 1 ユニット (2000 万枚) あたり 4 本から、今年 8 本へと倍増
 - (2) 当せん金 100 万円の 3 等の当せん本数が、昨年の 1 ユニットあたり 40 本から、今年 400 本へと 10 倍に増加
 - (3) 当せん金 1 万円の 5 等の当せん本数が、昨年の 1 ユニットあたり 6 万本から、今年 2 万本へと 3 分の 1 に減少
- (1 枚 300 円に対する当せん金の平均受取額は、149.995 円のまま変わらず)

今年の宝くじでは、(1) と (2) で、当せん金 1000 万円の 2 等と当せん金 100 万円の 3 等の当せん本数が大幅に増やされている。一方、(3) で、当せん金 1 万円の 5 等の本数が減らされている。これらの増減により、組み替えが行われたことになる。つまり、1000 万円や 100 万円の高額当せんに大きくシフトしたわけだ。

それでは、100 万円以上の当せん金を当てるには、どれだけくじを買ったらよいか。計算してみると、100 万円以上の賞金が当たる確率は 0.002055% なので、この数字の逆数をとることにより、平均的には、4 万 8662 枚のくじを買えば 100 万円以上の賞が 1 本当せんするという結果になる。

これだけのくじを買えば、100 万円未満の複数の当せんも期待できる。平均的には、4 等 4 本、5 等 48 本、6 等 486 本、7 等 4866 本の当せんが期待できる。こうした 4 等から 7 等の当せんにより、平均的に、当せん金 359 万 7800 円が受け取れる。100 万円以上の賞の当せんと合わせて、459 万 7800 円以上の当せん金の受け取りが期待できることになる。

ただし、1 枚 300 円のくじを 4 万 8662 枚買うためには、1459 万 8600 円が必要となる。たとえ 3 等

100万円が1本当せんして459万7800円の当せん金を受け取ったとしても、1000万円以上もの持ち出しとなってしまいます。大量購入を考える場合には、購入額と当せん金の受取額の関係に十分注意しておく必要があるといえるだろう。

このように、いろいろみていくと、年末ジャンボは、「一攫千金の狙いを中心に据えながら、あわせて当せん金100万円以上の高額当せんも狙いたい」という高額当せんの願いにかなうくじと位置づけられそうだ。

年末ジャンボ

(円)

	当せん金	当せん確率	平均受取額
1等	700,000,000	0.000005%	35
1等の前後賞	150,000,000	0.00001%	15
1等の組違い賞	100,000	0.000995%	0.995
2等	10,000,000	0.00004%	4
3等	1,000,000	0.002%	20
4等	50,000	0.01%	5
5等	10,000	0.1%	10
6等	3,000	1%	30
7等	300	10%	30
合計			149.995

◇ ジャンボには、当せん金1万円受け取りの魅力も残っている

ここで、ややトリッキーなのは、当せん金1万円の5等をどう考えるか、という点だ。

(3)で、昨年のもものから3分の1に減少したなどという、随分と減った印象があるかもしれない。だが、冷静に考えてみれば、それでも1ユニット(2000万枚)あたり当せん本数は2万本もある。当せん金1万円の受け取りの魅力も、まだまだ捨てたものではないといえることができる。

年末ジャンボでは、平均的にいうと、くじを885枚買ったなら、1万円以上の賞が1本当せんすることになる。885枚のくじからは、平均的に、6等8本、7等88本の当せん金(5万400円)の当せんも期待できる。1万円以上の賞の当せんと合わせて、6万400円以上の当せん金の受け取りが期待される。

ただし、くじを885枚買うためには、購入代金として26万5500円が必要となるので、やはり平均的には持ち出しとなる。

◇ ミニは、1等の当せんと3等1万円の当せんにシフト

つづいて、年末ジャンボミニについて、みてみよう。

ジャンボと違って、ジャンボミニの当せん金の最高額は、1等前後賞合わせて5000万円にとどまる。

この年末ジャンボミニに対しても、昨年のものからいくつかの変更が行われている。

(年末ジャンボミニの主な変更点)

- (1) 当せん金3000万円の1等の当せん本数が、昨年の1ユニット(1000万枚)あたり4本から、今年は10本へと2.5倍に増加
- (2) それとともに、当せん金1000万円の1等の前後賞の当せん本数も、昨年の1ユニットあたり8本から、今年は20本へと2.5倍に増加
- (3) 当せん金100万円の2等の当せん本数が、昨年の1ユニットあたり700本から、今年は300本へと半減以下に減少
- (4) 当せん金1万円の3等が新設されて、当せん本数は1ユニットあたり1万本とされた(1枚300円に対する当せん金の平均受取額は、150円のまま変わらず)

今年の宝くじでは、(1)と(2)で、1等前後賞合わせて5000万円の当せん本数が2.5倍に増やされている。そして(4)で、当せん金1万円の3等が新設されている。一方、(3)で、当せん金100万円の2等の本数が減らされている。これらの増減を通じて、組み替えが行われたことになる。つまり、1等前後賞合わせて5000万円の当せんと3等1万円の当せんにシフトしたわけだ。

これは、100万円の高額当せんを増やしたジャンボとは、対照的な変更といえる。じつは、昨年、ジャンボミニは、当せん金5万円や1万円の等級をやめて、100万円の当せん金に組み替えられていた。今年は、一昨年までの姿に戻って、当せん金1万円の等級が復活した格好となっている。

これにより、1ユニット(1000万枚)あたり、1万円以上が当たるくじの本数は、昨年の712本から、今年は1万330本へと大幅に増加する。

平均的には、1枚300円のくじを969枚買ったなら、1万円以上の賞が1本当せんする計算になる。ジャンボの、「くじを885枚買ったなら1万円以上の賞が1本当せんする」という話に比べると、購入するくじの枚数はやや多くなる。

969 枚のくじからは、平均的に、4 等 9 本、5 等 96 本の当せん金（5 万 5800 円）の当せんも期待できる。1 万円以上の賞の当せんと合わせて、6 万 5800 円以上の当せん金の受け取りが期待される。ただし、くじを 969 枚買うためには 29 万 700 円が必要なので、やはり平均的には持ち出しとなる。

◇ それでは、ミニの魅力は？

それでは、今年の年末ジャンボミニの魅力は、一体何なのか？

ずばり、1 等前後賞合わせて 5000 万円の当せん本数の大幅増加だ。昨年まで、1 ユニットあたり 4 本だった当せん本数が、今年は 2.5 倍の 10 本に増加している。5000 万円といえば、大変高額な当せん金といえるはずだ。

ジャンボミニの 1 等の当せん確率は 0.0001% で、これは、ジャンボの 1 等の当せん確率 (0.000005%) の 20 倍に相当する。大変に高額な当せん金を受け取れる確率が、かなり高い、ということになる。

年末ジャンボミニは、「1 等前後賞合わせて 5000 万円の高額当せんにチャレンジしたい」という希望に沿ったくじと言うことができる。

年末ジャンボミニ

(円)

	当せん金	当せん確率	平均受取額
1 等	30,000,000	0.0001%	30
1 等の前後賞	10,000,000	0.0002%	20
2 等	1,000,000	0.003%	30
3 等	10,000	0.1%	10
4 等	3,000	1%	30
5 等	300	10%	30
合計			150

◇ 高額当せんを 3 つに分けて考えてみる — 超高額は労働者の生涯賃金をはるかに上回る

以上をまとめると、今年の年末ジャンボ宝くじには、「一攫千金の狙いを中心に据えながら、あわせて当せん金 100 万円以上の高額当せんも狙いたい」という年末ジャンボと、「1 等前後賞合わせて 5000 万円の高額当せんにチャレンジしたい」という年末ジャンボミニの、2 種類の宝くじが用意されていることになる。

ここで、高額当せんというものを、① 1 等前後賞合わせて 10 億円の超高額当せん、② 1 等前後賞合わせて 5000 万円の大変高額な当せん、③ 1000 万円や 100 万円の高額当せん、の 3 つに分けて考え

てみる。そうすると、年末ジャンボは①と③、年末ジャンボミニは②を狙うくじと位置づけることができる。大事な点は、どちらの宝くじも、当せん金1万円以上の賞も十分に狙えることだ。

このうち、③は、年収との関係で当せんした場合のうれしさが、なんとなく想像できる。一方、①と②は、どちらも日ごろはまず目にしないような高額であるため、イメージしにくいかもしれない。

そこで、労働者1人が生涯でいくら賃金を得るかを考えてみる。もちろん、労働者と言っても千差万別で、生涯賃金には幅があるだろう。ここでは、平均的な金額を見てみる。

独立行政法人労働政策研究・研修機構の『ユースフル労働統計 2022』によると、日本では労働者の生涯賃金は、大学・大学院卒の男性で約2億6190万円、女性は約2億1240万円、高校卒の男性は約2億500万円、女性は約1億4960万円（いずれも2020年）とされている。これらは、退職金を含まない金額だが、もし含めたとしても、生涯賃金は平均的には3億円に達しないだろう。

こう見ていくと、①の超高額当せんは、労働者の生涯賃金をはるかに上回るもので、通常はまず受け取ることができないほどの高額と言える。一方、②の大変高額な当せんは、労働者の生涯賃金内の金額と位置づけることができる。

例えば、家を建てたり、マンションを買ったりしようとする場合を考えると、物件にもよるが、②の金額がそれに近いといえるだろう。

◇ 年末ジャンボ 今年の狙い目は？

以上、2種類の宝くじの特徴を細かく見ていった。また、高額当せんというものを3つに分けて、その意味を考えてみた。それらを踏まえたうえで、それでは、今年の狙い目はなにか？ — これには、さまざまな買い方が考えられる。

「年末ジャンボを連番で3枚だけ買って10億円のとっぺんを目指す」という究極の頂点狙いの買い方は、シンプルで、かつ、とても潔い買い方といえるだろう。

「当せん本数の増えた1等を狙って、年末ジャンボミニを〇〇枚買おう」という買い方は、今年のジャンボミニの変更内容を熟知した、クレバーな買い方といえるかもしれない。

「今年は、年末ジャンボを◇◇枚、年末ジャンボミニを△△枚買い揃えて、いろいろな高額当せんを狙ってみよう」という買い方は、宝くじを存分に楽しむことを意識した買い方といえるだろう。

くじの買い方は人それぞれだ。これが正解といえるものはない。ただ、このようにいろいろ考えな

がらくじを買うところから、すでに宝くじの楽しさは始まっているといえる。

今年の宝くじの発売期間は12月22日(金)までで、時間はまだたっぷりある。

くじを買ったあとは、抽せん日(大晦日)まで、「もし10億円が当たったら…」、「□□万円の当せん金を手に入れたら…」などと夢想して、ドキドキ感やワクワク感を存分に味わう。

そうすることで、慌ただしい年の瀬を楽しく過ごすことができれば、すでに宝くじの効用を十分に得たことになるだろう。

(本稿をまとめるにあたり、参照したWebサイト)

「宝くじ公式サイト」(全国都道府県及び全指定都市)

<https://www.takarakuji-official.jp/>

『ユースフル労働統計 2022 — 労働統計加工指標集—』(独立行政法人労働政策研究・研修機構)

<https://www.jil.go.jp/kokunai/statistics/kako/2022/index.html>